

令和2年

藤井寺市柏原市学校給食組合議会

第1回定例会 会議録

令和2年2月6日

令和2年藤井寺市柏原市学校給食組合議会第1回定例会会議録

令和2年2月6日(木)

午後1時30分開議

○議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定  
日程第3 議案第1号 藤井寺市柏原市学校給食組合有功者表彰条例の一部改正について  
日程第4 議案第2号 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について  
日程第5 議案第3号 令和元年度藤井寺市柏原市学校給食組合補正予算(第1号)について  
日程第6 議案第4号 令和2年度藤井寺市柏原市学校給食組合予算について

○本日の会議に付した事件

日程第1から日程第6まで

○出席議員(10名)

1番 梅原 壽恵君      2番 山本 修広君      3番 花崎 由貴子君      4番 松木 洋介君  
5番 山下 亜緯子君      6番 乾 一君      7番 玉田 日登美君      8番 國下 尊央君  
9番 橋本 満夫君      10番 瀬川 覚君

○地方自治法第121条の規定による出席者

管 理 者      岡田 一樹君      副管理者      富宅 正浩君      教 育 長      濱崎 徹君  
事務局長      白木 信生君      理事兼給食課長 川村 務君      次長兼総務課長 塩野 臣成君  
総務課長代理 花田 淳君      総務係長      馬越 早希子君

○会議録署名議員

1番 梅原 壽恵君      7番 玉田 日登美君

○議長(山下 亜緯子君)

ただいまから、令和2年藤井寺市柏原市学校給食組合議会第1回定例会を開会いたします。

議員各位には、時節柄大変ご多忙の折にもかかわらずご出席を賜りまして、厚くお礼を申し上げます。

本日の案件は、条例案件2件、補正予算案件1件及び令和2年度当初予算案件の4件でございます。

議案の審議にあたりましては慎重審議のうえ、ご決定を賜りますよう、よろしくお願いを申し上げまして、開会の挨拶とさせていただきます。

それでは本定例会の開会に当たりまして、管理者より挨拶をお受けすることにいたします。岡田管理者

○管理者(岡田 一樹君)

議長のお許しをいただきまして、一言、ご挨拶を申し上げます。

本日は、令和2年第1回定例会の開催をお願いいたしましたところ、議員の皆様には、公私とも何かとお忙しい中、ご参集を賜りまして、誠にありがとうございます。

厚くお礼を申し上げます次第でございます。

本日、ご審議をお願いいたします案件は、条例案件2件、補正予算案件1件及び令和2年度予算案件の計4件でございます。

何卒よろしくご審議のうえ、ご決定を賜りますようお願いを申しあげまして、開会にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

○議長(山下 亜緯子君)

ありがとうございました。

ただ今の出席議員は10名。定足数に達しております。

これより議事に入ります。

本日の議事日程は、お手元に配布のとおりでございます。よろしくお願いいたします。

それでは日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第115条の規定により、議長において、1番、梅原壽恵議員、7番、玉田日登美議員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

次に日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日1日限りといたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

[ 「異議なし」の声あり ]

○議長(山下 亜緯子君)

ご異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は、本日1日限りとすることに決しました。

次に日程第3、議案第1号 藤井寺市柏原市学校給食組合有功者表彰条例の一部改正についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

○事務局長(白木 信生君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

白木事務局長

○事務局長(白木 信生君)

只今、上程されました議案第1号、藤井寺市柏原市学校給食組合有功者表彰条例の一部改正につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

今回の改正は、これまで有功者には表彰状、有功章及び記念品を贈呈いたしておりましたが、近年の社会情勢や経費削減という財政面の観点から、有功章及び記念品を廃止し、表彰状の授与のみを実施することとともに、表彰の取消し等の規定の見直しを行うものでございます。

それでは、条例の内容につきましてご説明申し上げます。

議案書の2頁をお開き願います。

第3条の改正におきまして、表彰の方法といたしまして、有功章及び記念品の贈呈を廃止し、表彰状を授与してこれを行うことと改めるものでございます。

第6条の改正では、表彰の取消し等の対象として、第1号に規定しておりました「日本国民でなくなったとき」を削るとともに、第3号におきまして「その他本人の責に帰すべき行為により著しくその名誉を失墜したと認められたとき。」を加えるものでございます。

その他、今回の改正に併せまして字句修正を行っております。

なお、附則によりまして、この条例の施行日を、令和2年4月1日からとしております。

以上で、議案第1号 有功者表彰条例の一部改正についての説明を終わらせていただきます。

よろしくご審議のうえ、ご決定を賜りますようお願い申し上げます。

○議長(山下 亜緯子君)

説明が終わりました。

直ちに質疑に入ります。質疑はございませんか。

[ 「なし」の声あり ]

○議長(山下 亜緯子君)

質疑なしと認めます。よって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はございませんか。

[ 「なし」の声あり ]

○議長(山下 亜緯子君)

討論なしと認めます。よって討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

お諮りいたします。本案につきましては、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

[ 「異議なし」の声あり ]

○議長(山下 亜緯子君)

ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に日程第4、議案第2号 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

○事務局長(白木 信生君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

白木事務局長

○事務局長(白木 信生君)

只今、上程されました議案第2号、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

今回の改正は、令和元年8月7日付けの人事院勧告を受け、本組合の会計年度任用職員につきましても、管理市であります藤井寺市と同内容により実施することとなりましたことによります改正でございます。

議案書の4頁をお開き願います。

本組合の会計年度任用職員の給料表につきまして、条例中に規定しております別表第1行政職給料表及び別表第2医療職給料表(2)を改めるものでございます。

なお、附則によりまして、この条例の施行日を、令和2年4月1日からといたしております。

以上で、議案第2号 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正についての説明を終わらせていただきます。

よろしくご審議のうえ、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

○議長(山下 亜緯子君)

説明が終わりました。

直ちに質疑に入ります。質疑はございませんか。

[ 「なし」の声あり ]

○議長(山下 亜緯子君)

質疑なしと認めます。よって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はございませんか。

[ 「なし」の声あり ]

○議長(山下 亜緯子君)

討論なしと認めます。よって討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

お諮りいたします。本案につきましては、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

[ 「異議なし」の声あり ]

○議長(山下 亜緯子君)

ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

次に日程第5、議案第3号 令和元年度 藤井寺市柏原市学校給食組合補正予算第1号についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

○事務局長(白木 信生君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

白木事務局長

○事務局長(白木 信生君)

只今、上程されました議案第3号、令和元年度藤井寺市柏原市学校給食組合補正予算第1号につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

恐れ入りますが、補正予算書の1頁をお開きいただきたいと存じます。

本補正予算案は第1条におきまして、既定の歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ5,422千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ648,523千円とするものでございます。

それでは、歳入歳出予算補正事項別明細書に基づきまして、歳出よりご説明申し上げます。

5頁をお願いいたします。

款1議会費、項1議会費、目1組合議会費は、109千円の減額補正でございます。これは、藤井寺市議会議員選挙に伴う議員報酬の不用額で11千円の減、給食試食費を実費徴収といたしましたことによります食糧費6千円の減、並びに行政視察研修の自動車借上げ料に係ります執行残92千円を減額するものでございます。

続きまして、款2総務費、項1総務管理費、目1一般管理費につきましては、合計で3,204千円の減額補正でございます。

このうち、節2の給料、節3の職員手当等及び節4共済費の事務職員に係ります人件費につきましては、年度末までの決算見込み額によりまして、それぞれ減額又は増額するものでございます。

節8報償費につきましては、有功者表彰記念品の辞退等により44千円の減額補正でございます。

節11の需用費から節18備品購入費につきましては、執行残及び落札減等による不用額でございます。

次の6頁をお願いいたします。

項2監査委員費、目1監査委員費は、議会選出監査委員に係る関係市の役員改選に伴う不用額を減額するものでございます。

次の款3教育費、項1教育総務費、目1教育委員会費は、行政視察研修に係ります自動車借上げ料の執行残を減額するものでございます。

目2事務局費でございますが、合計で2,081千円の減額補正をお願いするものでございます。

このうち、節2の給料から節7賃金までの人件費等につきましては、年度末までの決算見込みによります教育委員会事務局職員及びパート調理員賃金の増減額でございます。

節9旅費につきましては、行政視察研修の職員随同行に係ります執行残による不用額でございます。

次の7頁をお願いいたします。

節11の需用費及び節12役務費につきましては、執行残による不用額でございます。

節13委託料につきましては、建物耐震診断に係ります落札減等により1,797千円の減額でございます。

節18備品購入費につきましては、予定しておりました備品購入に係ります執行残で107千円の減額でございます。

次の款4公債費、項1公債費、目2利子につきましては、19千円の減額でございますが、連続式揚物機買替えの財源として、平成30年度に借り入れいたしました地方債の利子が確定したことにより減額するものでございます。

次に、歳入につきましてご説明申し上げます。

4頁にお戻り願います。

款1分担金及び負担金につきましては、歳出の減額補正に合わせまして、説明欄記載のとおり、藤井寺市が4,490千円の減、柏原市が4,564千円の減、両市合わせまして9,054千円を減額補正するものでございます。

次の款3繰越金につきましては、前年度繰越金として3,585千円を増額補正するものでございます。

次の款4諸収入、項1預金利子につきましては、利子収入がございませんので減額補正をさせていただきます。

項2雑入の48千円につきましては、パート調理員雇用賃金等に係ります雇用保険個人掛金の減収見込みの減額分5千円と栄養士実習受入金による増額分53千円を補正するものでございます。

以上、誠に簡単ではございますが、議案第3号、令和元年度藤井寺市柏原市学校給食組合補正予算第1号の提案説明とさせていただきます。

何卒よろしくご審議のうえ、ご可決を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長(山下 亜緯子君)

説明が終わりました。

直ちに質疑に入ります。質疑はございませんか。

○10番(瀬川 覚君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

瀬川議員

○10番(瀬川 覚君)

7頁ですけれども、委託料の給食センター耐震診断業務委託料ということで減額補正していただいています。その中身についてはご説明いただきましたのですが、耐震診断の結果については、既に報告も受けているところではありますが、議会として正式なところではまだかと思いますので、耐震診断結果についてお聞かせください。

○理事兼給食課長(川村 務君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

川村理事

○理事兼給食課長(川村 務君)

答弁申し上げます。令和元年度実施致しました当給食センターの耐震診断の結果についてご説明申し上げます。

建物につきましては、第1センター第2センターとも東西南北のいずれの方向においても、現状では十分な強度は確保できておらず、崩壊または崩壊する危険性が高いもしくはあるとの結果でした。またシルバークールの屋根についても接合部の強度や下部架構の耐震性能は満たされていないとの結果でした。しかしながら、耐震補強を行うことにより、給食センターとして確保すべき耐震基準を満たすことが可能であるとの報告を受けました。以上です。

○10番(瀬川 覚君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

瀬川議員

○10番(瀬川 覚君)

はい、その診断結果については、受け賜いました。それでその結果どういう方向で進むのかというのが予算でできてくるかと思しますので、この場ではこれだけでいきたいと思えます。以上です。

○議長(山下 亜緯子君)

他にありませんでしょうか。

[ 「なし」の声あり ]

○議長(山下 亜緯子君)

別にないようです。よって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はございませんか。

[ 「なし」の声あり ]

○議長(山下 亜緯子君)

討論なしと認めます。よって討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

お諮りいたします。本案につきましては、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

[ 「異議なし」の声あり ]

○議長(山下 亜緯子君)

ご異議なしと認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に日程第6、議案第4号、令和2年度藤井寺市柏原市学校給食組合予算についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

○事務局長(白木 信生君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

白木事務局長

○事務局長(白木 信生君)

只今、上程されました議案第4号 令和2年度藤井寺市柏原市学校給食組合予算案につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。恐れ入りますが、着座にてご説明申し上げます。

本予算案は、今後においても、より衛生的で安心安全な給食の提供という当組合職員に課せられた責務を念頭に、老朽化が著しく進行する施設並びに調理業務の円滑なる遂行に配慮するとともに、会計年度任用職員制度が新たにスタートすることに伴い、当該職員の人件費につきましては賃金から報酬に科目変更して予算編成に臨んだものでございます。

なお、会計年度任用職員への移行に伴いまして、地方自治法施行規則が改正され、節7の賃金が廃止され、以降の節番号について繰り上げされましたことから、当学校給食組合も令和2年度予算から節29の予備費を除き、これまでの節8報償費から節28繰出金までの節番号を一つずつ繰り上げた予算とさせていただいたところでございます。

それでは、予算案の内容につきましてご説明申し上げます。

お手元の予算書1頁をお開きいただきたいと存じます。

令和2年度予算につきましては、第1条で、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ665,410千円とし、款項の区分及び金額は「第1表歳入歳出予算」によると定めるものでございます。

次の第2条は、地方債の規定でございます。内容につきましては、4頁をお願いいたします。

「第2表地方債」でございますが、学校教育施設等整備事業債として、当センターの耐震補強設計業務に要する経費に対する地方債で、限度額が6,400千円となるものでございます。起債の方法、利率、償還の方法につきましては、表記載のとおりでございますので、説明は省略させていただきます。

1頁にお戻り願います。

次の第3条では、歳出予算の各項の経費に係る流用の規定でございます。歳出予算の各項に計上しております会計年度任用職員に係る報酬のほか、給料、職員手当等及び共済費に係る予算額に過不足を生じた場合に、同一款内でこれら経費について流用できることを定めたものでございます。

令和2年度予算額は、前年度当初予算額の653,945千円と比較いたしまして、11,465千円の増額となったものでございます。

それでは、歳入歳出予算事項別明細書に基づきまして、主な内容を歳出からご説明申し上げます。

9頁をお願いいたします。

款1議会費、項1議会費、目1組合議会費では、組合議会の活動並びに運営に必要とする経費といたしまして1,808千円の計上でございます。これは、議員報酬1,236千円、旅費510千円が主な科目でございます。

款2総務費、項1総務管理費、目1一般管理費でございますが、地方自治法及び関係法令、条例等に基づく行政管理並びに施設設備の維持管理等に必要といたします経費で、令和2年度当初予算額は140,774千円で、前年度に比べまして13,750千円の減額となっております。

主な内容につきましてご説明をさせていただきます。

節2の給料から10頁の節4共済費でございますが、事務職員7名の人件費でございます。なお、人件費の明細につきましては調理職員も含めまして15頁から18頁に記載させていただいておりますので後ほどご参照賜りたいと存じます。

節10の需用費は66,750千円の計上でございます。このうち消耗品費が1,620千円、光熱水費が53,441千円、修繕料は、男女共同トイレ洋式化改修に係る費用350千円と、第2センター西側・南側・受水槽室外壁面塗装補修に係る費用9,500千円、このほか緊急時に対応いたします修繕料を含めまして合計11,350千円をお願いするものでございます。

節11役務費でございますが、通信運搬費はインターネットに係る使用料378千円を含めまして1,055千円。手数料につきましては、各種手数料合計3,650千円でございます。その他、保険料を含めまして合計4,804千円を計上いたしております。

節12の委託料は、説明欄に記載しております8件で、合計19,091千円の計上でございます。

11頁の節13使用料及び賃借料は、財務会計システム借上料約1,180千円を含めまして合計2,080千円の計上でございます。

節17備品購入費は、公用車3台に設置いたしますドライブレコーダー3台分の110千円と、図書購入費を含めまして合計120千円の計上でございます。

節18の負担金補助及び交付金は、説明欄に記載しております負担金等で、合計278千円の計上でございます。

目2公平委員会費は、公平委員会委員3名への報酬24千円の計上でございます。

次の項2監査委員費、目1監査委員費は、識見を有する監査委員及び組合議会選出監査委員への報酬144千円の計上でございます。

次の12頁をお開き願います。

款3教育費、項1教育総務費、目1教育委員会費は、教育委員への報酬72千円と、事務点検評価員への報酬19千円並びに旅費48千円等の合計163千円の計上でございます。

次の、目2事務局費は、給食調理業務に要します経費で、令和2年度予算額は491,573千円で、前年度と比較いたしますと、24,041千円の増額となっております。

主なものにつきましてご説明申し上げます。

節1報酬、節2給料、節3職員手当等及び節4共済費は、会計年度任用職員41名、事務職員7名、管理栄養士1名、調理職員23名、再任用調理職員6名の人件費等で、合わせまして374,214千円の計上でございます。

13頁をお願いいたします。

節8旅費は、会計年度任用職員の通勤費961千円を含めまして1,020千円の計上でございます。

節10需用費は、21,974千円を計上させていただいております。

このうち、消耗品費が9,900千円、修繕料が、連続食缶消毒保管庫の蒸気エロフィン取替補修1,600千円、中冷蔵庫の冷蔵ユニット取替補修1,900千円と緊急修繕費用3,900千円との合計7,400千円、調理職員等に貸与いたします被服費が2,420千円、食育・地場産食材に係る費用としての賄材料費1,224千円が主な内容でございます。

節11役務費は、1,798千円の計上でございます。主な内容といたしまして、手数料で、給食に使用いたします食材や調理された給食の品質検査に要する費用630千円を含めまして1,752千円を計上いたしております。

節12の委託料は、説明欄記載の5件で、89,276千円の計上でございます。このうち、学校給食センター耐震補強設計業務委託料は、令和元年度に実施いたしました耐震診断業務により、建物の耐震性能は非常に低いものの耐震補強工事をするにより一定の基準をクリアした耐震性能を有することが可能であるとの結果を受けまして、耐震補強工事を実施することと決定されました。令和2年度におきましては、設計業務を実施することとし、そのための費用として8,600千円を計上させていただいております。耐震補強工事につきましては、早ければ令和3年度、4年度の2ヵ年事業としてまいりたいと考えております。

節17備品購入費でございますが、老朽化した第1センター及び第2センターの包丁、まな板消毒保管庫の買替え費用といたしまして1,800千円、その他老朽化の著しい厨房備品の更新費用との合計2,997千円の計上でございます。

次の14頁をお願いいたします。

節18の負担金補助及び交付金は、各種協議会への負担金等で57千円、耐震補強設計業務事務費負担金として237千円の合計294千円の計上でございます。

次の、款4公債費でございますが、中学校給食実施に要する財源として借入れいたしました地方債213,800千円、

29年度に食器洗浄機購入の財源として借入れいたしました16,400千円、並びに30年度に連続式揚物機購入の財源として借入れいたしました9,400千円の元金償還と利子支払いで、合わせまして30,423千円を計上させていただいております。

次の、款5諸支出金、項1基金費、目1基金費は、科目設定としての1千円、款6予備費につきましては、500千円を計上させていただいております。

続きまして、歳入につきましてご説明申し上げます。

7頁にお戻り願います。

款1分担金及び負担金、項1分担金、目1組合費分担金でございますが、関係市分担金といたしまして、藤井寺市326,907千円、柏原市331,790千円、合計658,697千円をお願いするものでございます。

内訳は組合規約に基づく投資的経費該当分として両市均等割分が藤井寺市5,969千円、柏原市5,968千円でございます。管理運営に要します経費の児童生徒数割分が、藤井寺市320,938千円、柏原市325,822千円でございます。この児童生徒数割分は、令和元年9月末現在の両市の児童生徒数により按分いたしております。

款2財産収入と、次の8頁の款3繰越金は、科目設定としての1千円でございます。

款4諸収入の項1預金利子は、科目設定として1千円の計上でございます。

項2の雑入は、会計年度任用職員及び再任用職員に係ります雇用保険個人掛金等の受け入れとしての309千円と、栄養士実習受入金の1千円の合計310千円の計上でございます。

款5組合債は、耐震補強設計業務に要する経費8,600千円に対する地方債で、充当率75%の6,400千円を計上しております。

従いまして、令和2年度当初予算額は、3頁の第1表歳入歳出予算の額となり、歳入歳出それぞれ665,410千円をお願いするものでございます。

以上、誠に簡単ではございますが、議案第4号、令和2年度藤井寺市柏原市学校給食組合予算案の概要説明とさせていただきます。

何卒よろしくご審議のうえ、ご可決を賜りますようお願い申し上げます。

○議長(山下 亜緯子君)

説明が終わりました。

直ちに質疑に入ります。質疑はございませんか。

○2番(山本 修広君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

山本議員

○2番(山本 修広君)

11頁の、節で言うと12の委託料で給食費滞納弁護士委託料648千円についてお伺いしたいのですが、現在の給食費の滞納件数と滞納金額についてお尋ねいたします。

○事務局長(白木 信生君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

白木事務局長

○事務局長(白木 信生君)

答弁申し上げます。学校給食給食費の滞納対策につきましては、学校給食組合教育委員会において、学校給食費滞納対策事務実施要項を定めております。

その要項におきまして、給食費納入の遅れが確認できてから4ヶ月間は各学校において取り組むとしており、督促や家庭訪問等を行い、納入勧奨を実施しております。しかしながら4ヶ月を経過いたしましても納入が確認できない場合には、学校での取組内容が記録された状況記録簿の提出をもって、給食組合教育委員会に債権が移管されることとなっております。移管されました滞納給食費の状況でございますが、令和2年1月末現在、過年度分を含む滞納件数は113件、滞納総額は3,667,856円となっております。以上でございます。

○2番(山本 修広君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

山本議員

○2番(山本 修広君)

滞納件数が113件で、総額が3,660千円ということで、この評価に関する報告書を拝見させていただいて、30年度末で3,340千円という記載がありました。こういった滞納になっている給食費の滞納対策についてはどのように取り組まれていますかをお伺いいたします。

○事務局長(白木 信生君)

はい、議長

○議 長(山下 亜緯子君)

白木事務局長

○事務局長(白木 信生君)

移管されました滞納給食費につきまして、給食組合教育委員会では滞納保護者に対して、催告や自宅訪問を実施し、生活状況の把握や納入意思の確認を実施しておりますが、再三の要請にもかかわらず、納入の意思が見られない保護者に対しましては、止むを得ない手段といたしまして、法的措置を実施する旨の通告を行ったのち、弁護士を通じ、簡易裁判所に支払督促申立によります法的措置を実施しております。

なお、これらの過程におきましては、学校と密に連絡をとり、状況の把握に努め、学校と保護者、また児童生徒と学校の繋がりに細心の注意と配慮をしながら、慎重に進めておるところでございます。以上でございます。

○2番(山本 修広君)

議長

○議 長(山下 亜緯子君)

山本議員

○2番(山本 修広君)

了解しました。法的措置をとっていただいているということで。ちなみに令和元年度で、弁護士から法的措置をとった事例はございますか。

○事務局長(白木 信生君)

はい、議長

○議 長(山下 亜緯子君)

白木事務局長

○事務局長(白木 信生君)

令和元年度につきましては、対象保護者が5名おられましたけれども、最終的に裁判所への支払督促までに支払を完了された、あるいは、誓約書等の提出がございまして簡易裁判所へいく時点までの間に解決したものを除きまして、最終的に支払督促までいきましたのは2件でございます。以上でございます。

○2番(山本 修広君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

山本議員

○2番(山本 修広君)

ありがとうございます。弁護士からも督促をしていただいて、回収はされているということですが、評価のほうのこの冊子を見てますと、どんどん滞納額が増えていってるので、やはりちょっとこのあたり強化していただきたいなと思います。給食費は基本的に食材費にあてられるということでお伺いしてますので、この未納額が増えるということは、十分な食材を提供できていないんじゃないかということにもなりかねないので、引き続きこの未納対策については取り組んでいただきたいと思います。よろしく願いいたします。

○議長(山下 亜緯子君)

他にございませんか。

○4番(松木 洋介君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

松木議員

○4番(松木 洋介君)

ご説明ありがとうございます。質問させていただきます。令和元年11月の給食組合議会で私のほうから人件費の適正化、歳出額の抑制について質問そして要望させていただきました。その際に、今後協議していきたいという答弁をいただきましたが、令和2年度予算書を拝見させていただいたところ、特段大きな変化は見られないように思います。要望に対しての進捗状況をお聞かせください。

○事務局長(白木 信生君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

白木事務局長

○事務局長(白木 信生君)

答弁申し上げます。前回議会で答弁いたしました、全体経費の抑制ということで本組合の歳入にかかる財源のほとんどが、構成市からの分担金で成り立っております。そのため、令和2年度予算の策定に当たりましては何とか全体経費を抑制できるように努めているところでございます。

令和2年度の当初予算につきましても、精査に精査を重ね、真に必要なもののみ計上させていただいたところでございますが、それでも前年度と比較いたしまして11,465千円の増額となったものでございます。

人件費でございますが、パート職員につきまして、来年度から会計年度任用職員に移行するに当たりまして、制度に準拠しながら報酬の抑制に努めておりますが、最低賃金の上昇等によりまして、報酬及び健康保険や年金の負担金等を含めました対前年度比較で4,789千円と大幅な増となったものでございます。

今後におきましては、昇給に上限を設けるなど創意と工夫を凝らし、抑制に努めてまいります。

常勤職員につきましては、給料表が管理市であります藤井寺市の給料表を準用しておりますため、本組合独自で抑制していくことは非常に難しく、藤井寺市の給料抑制策と歩調を合わせて取り組んでまいりたいと考えております。

全体といたしましては、経常経費としての物件費につきましては、パート職員の賃金が人件費に移行いたしましたため、人件費と併せた額で申しますと、対前年度で775千円の増となっておりますが、会計年度任用職員に係る4,789千円の増を差し引きいたしますと4,014千円の減となり、経費の削減に努めたものでございます。

また、本組合の施設につきまして、構成市で協議されました結果、耐震補強を実施して長寿命化を図っていく方針とされ、令和2年度予算におきましては、耐震補強設計業務に係る経費として8,600千円を計上するとともに、第2センターの外壁面塗装補修に係る経費9,500千円を計上させていただいたものでございます。

組合といたしましても全体経費を抑制できるよう努めてまいりましたが、これらの要因により、結果として、対前年度11,465千円の増額となったものでございます。

今後におきましても、施設、設備の維持管理費が年々増加傾向となることが予想されますが、人件費を含めた全体経費の削減策につきまして今後も構成市と十分協議しながら進めてまいりたいと考えておりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。以上でございます。

○4番(松木 洋介君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

松木議員

○4番(松木 洋介君)

答弁ありがとうございます。会計年度任用職員についての具体策をお聞かせいただきまして、これは是非とも進めていっていただきたいと思っております。そして、ただ、常勤職員の給与については管理市である藤井寺市の給料表に準じ

て給料設定をされているということから、本組合だけの判断は難しいということをいただきました。それに対して管理市である藤井寺市としっかり協議して進めてくださるといって答弁していただきましたので、是非とも積極的に進めていっていただいて、人件費の抑制、そして歳出の抑制に、今後進めていっていただきたいことを要望いたします。以上です。

○議長(山下 亜緯子君)

他にありませんでしょうか。

○10番(瀬川 覚君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

瀬川議員

○10番(瀬川 覚君)

それでは、食育に関連することで1点、それから設備等に関するところで2点、それから、人員のことで2点お伺いいたします。順次お伺いさせていただきます。

まず、1点目の食育に関するのですが、予算書の13頁、需用費の賄材料費、これは、前年度予算と比べまして増額していただいています。地場産業の活用、それから地産地消、それを食育にどう活かしていくかという点で、非常に良い取組だと思います。その中身について、前年度からの変更点も踏まえてお答えいただきたいと思います。

○理事兼給食課長(川村 務君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

川村理事

○理事兼給食課長(川村 務君)

答弁申し上げます。賄材料費につきましては、保護者の方からいただいております給食費とは別に、地場産物の購入費用の一部を公費により負担するものでございます。

この取組を通じて、これからの未来の担い手である子どもたちに、自分たちが住む地域ではどんな物が採れるだろうか、そして採れる食べ物を知り、食材に興味をもつことで地域に親しみを持ち、地域に対する関心や理解を深め、ひいては地元の誇りを感じてもらうことを目的に地場産物の活用に積極的に取り組んでおり、子どもたちや保護者の方か

らも好評をいただいております。

また、この取組は学校教育法の趣旨にも合致するものと考えております。

これまで様々な藤井寺市産、柏原市産の食材を給食に採り入れて参りましたが、今後におきましても、さらに地場産物の活用について創意と工夫を図り、より効果的な取組を行って参りたいと考えております。以上です。

○10番(瀬川 覚君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

瀬川議員

○10番(瀬川 覚君)

はい、よろしく願いいたします。

続きまして、設備に関する事で2点お尋ねします。1点目は、10頁の需用費、修繕料です。この中で、11, 350千円ということですが、その主な中身についてお聞かせください。もう1点は、13頁、委託料ですね。藤井寺市柏原市学校給食センター耐震補強設計業務委託料8, 600千円というのがあります。方針ですね、どういう方針で、耐震設計するのか、どういう目的、目的はもちろん職員の安全というのがあれなんです、例えば昨今ですね、地震のレベルも変わってきました。震度7、震度6強が2回続けて断続的に起こるとか。生活の場ではありませんから、その断続的なこと言ったらまた違ってくるかもしれませんが、ただ、地震がどの程度の地震が起きたときに、とりあえず今そこに調理してはる調理員さんの皆さんの命は守れるけれども、次の日から給食を作れなくなりますよということになると、それはそれで対策も考えていかないということになるかと思うんです。そういうことも含めてどういうことをやろうとしているのかということでお聞かせください。その2点でお願いします。

○事務局長(白木 信生君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

白木事務局長

○事務局長(白木 信生君)

答弁申し上げます。1点目、10頁の需用費修繕料11, 350千円の内訳ということでございますが、先ほど予算の概要説明の中で申し上げましたとおり、第2センターの西側・南側・受水槽室外壁面塗装補修、これが9, 500千円、第1センター2階男女共同トイレ洋式化改修に350千円、その他、緊急時に対応するための修繕料として1, 500千円、こ

の合計11,350千円を計上させていただいております。

2点目でございますけれども、耐震補強設計業務委託料でございますが、先ほど令和元年度補正予算のところ、答弁ございました当給食センターの耐震診断の結果報告を受けまして、藤井寺市、柏原市の理事者と協議を行い、ご検討をいただきました。

その結果、安心安全な給食を継続的に提供していくため、当給食センターの耐震補強を実施し長寿命化を図るとともに、ここで働く職員の安全性を確保するとの方向性をご決定いただきました。

このため令和3年度、4年度両年度で耐震補強を行うこととし、令和2年度では、その耐震補強に係る設計業務委託料を予算計上させていただいたものでございます。以上でございます。

○10番(瀬川 覚君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

瀬川議員

○10番(瀬川 覚君)

修繕のところについては、なるべく計画的に、お金がかかることではありますけれども、働いている人たちの状況をきちっと改善していく上でも必要なことですので、やっていっていただきたいと思います。

再質問ですが、その耐震設計の中身ですね、安全性を確保するというのは当然ですね。長寿命化を図るというのも当然なんですけれども、ですから、どうゆうふうなレベルでの耐震補強をするのかですね。その中身のことを質問しますので、そこを教えてくださいませんか。

○事務局長(白木 信生君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

白木事務局長

○事務局長(白木 信生君)

答弁申し上げます。耐震補強にあたりましては、震度6程度の地震の際に、人命に係わるような被害が出ないことを念頭に置いて、耐震補強を実施するというところでございます。以上でございます。

○10番(瀬川 覚君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

瀬川議員

○10番(瀬川 覚君)

はい、簡単に言えば、最低限せなあかんことはしますということですね。せざるを得ないですから、これはしていただくということで、計上していただいたということは当然だろうと思います。当センターは将来的にどうしていくのかということを、長寿命化をもちろん計る、耐震補強はもちろんする、それと同時に今後どうしていくのかをしっかりと考えていこうということだけ指摘させていただいて、最後、人員のことで、続けてよろしいですか。

○議長(山下 亜緯子君)

はい、どうぞ。

○10番(瀬川 覚君)

はい。人員のことで、説明の中でもですね、いただいているんですが、12頁ですね。報酬、給料ということであげていただいている、内訳も見させていただいたんですが、再度、内訳等、この間の推移をお聞かせいただきたいというのが1点と、それからもう1点は、人件費に係わってですね、総額として抑制するということはあくまで安全安心に必要な設備あるいは人員はしっかりと確保するということを前提に、いかに効率化が図れるかを考えてやるべきことだと思うのと、あと、会計年度任用職員というのはそもそも制度としてある、正職化を計っていこうという流れのなかで出てきたものですね。ですからそもそも、今回、アップするというのはなるべくしてなっていることであって、現在も働いている人が調理員不足ということで、その昇給を抑制するというのがね、実際に調理員が来てくださることを逆に抑制してしまうことにならないかということをしっかりと考えながらしていけないと思います。あの、安全安心な給食をしっかりと提供していくと、そして、その技術をしっかりと継承していくという観点からも、そうした立場にたって考えていくということは、これまでどおり変わりはないということを確認させてください。2点お願いします。

○事務局長(白木 信生君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

白木事務局長

○事務局長(白木 信生君)

最初の報酬の内訳でございますけれども、報酬60,741千円につきましては、パートタイム会計年度任用職員の報酬でございます、午前午後を通して勤務いたします全日パートタイム職員32名分、午前または午後のみ勤務いたします

半日パートタイム職員9名分の合計でございます。

給料の121,662千円につきましては、教育委員会事務局に勤務いたします事務職員8名分と、再任用職員6名を含みます29名の調理職員の給料でございます。

職員数の推移でございますが、昨年、平成31年1月1日現在では、事務職員が8名、調理職員といたしましては、再任用職員を含めました正職員が31名、全日パート職員が29名、半日パート職員が12名の72名でございました。

令和2年1月1日現在では、事務職員は同じく8名、調理職員は再任用職員を含めました正職員が30名、全日パート職員が28名、半日パート職員が9名の合計67名となっております。平成31年1月1日現在と比較いたしまして、令和2年1月1日現在では、合計で5名の減となっております。現状では非常に不足している状況でございますけれども、令和2年度当初予算におきましては、冒頭申し上げましたように、全体で70名の調理職員の確保を目指しております。現在、令和2年4月1日からの採用のために、会計年度任用職員としてのパートタイム調理員を募集いたしております。2月号の両市の広報紙にて募集を行ったところでございますが、これまでのパート職員の募集の際よりも問い合わせ等が多く参っておりまして、この令和2年度におきましては、予算で計上させていただいております70名の調理員により安心安全な給食を提供できるものと考えております。ご理解賜りますようお願い申し上げます。以上でございます。

○10番(瀬川 覚君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

瀬川議員

○10番(瀬川 覚君)

すみません、2点目の件について。

○議長(山下 亜緯子君)

もう一度お願いします、2点目の件。

○10番(瀬川 覚君)

ですから、あの、そもそも私の感覚ではですね、議会の側から職員給与のあり方についてどうこう言うというのが馴染まないと思ってるんですね。そもそも職員と当組合との関係ですから。雇用関係があるわけですから。ですからね、なんですが、先ほど、その報酬をね、昇給を抑えていくという発言をされたんで、それは逆に雇用が、なかなか調理員不足なんですね、そういうことに対してマイナスに働かないですかということも含めて言ってるわけです。どうですか。

○次長兼総務課長(塩野 臣成君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

塩野次長

○次長兼総務課長(塩野 臣成君)

ご答弁申し上げます。先ほど、会計年度任用職員、どういった経緯でできたかということもありました。私共としては、身分が今まで臨時職員といいつながら身分が不明確であった、それを法的に一般職の非常勤職員で位置付ける。そしてまた同一労働同一賃金そういう主旨にもなっていこうということで、会計年度任用職員というのが創設されたと理解しております。そういった主旨を尊重しながらもですね、両市の財政事情、それから組合の財政事情を勘案しまして、どういった賃金体系がいいのかというところを折り合いを付けながら今後検討をしていきたいと思っております。その検討にあたりましては職員の士気意欲に影響することのないような制度を創出していきたいと考えております。以上でございます。

○10番(瀬川 覚君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

瀬川議員

○10番(瀬川 覚君)

それでは、1点目2点目それぞれ、2点目は要望だけさせていただきます。1点目、再質させていただきます。前年度から比べると1月1日時点では計でいいますと5名減ですから現状67名。それで予算としては70名分を計上しているということなんですが、前年度と比較すると、予算的には2名減の状態です。その中で、恐らく調理職員の不足というのは現状努力をされているということで、70名確保したいと、その努力をしているところだとおっしゃっていただいたのですが、きちんとできているのかというのは変な言い方ですが、結局、調理員確保のための対策は言っていたのですが、現状をね、それをしっかり捉えうるのか、現状の困難も含めてお答えしていただきたいなと思います。

○事務局長(白木 信生君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

白木事務局長

○事務局長(白木 信生君)

現時点では、調理員が不足いたしております。ただ、調理業務への影響、もちろんございますけれども、献立の立案におきましても工夫でございますとか調理方法の変更、適正な人員配置などによりまして、給食の安心安全、また安定供給につきましては、現在のところなんとか問題なく進めておるところでございます。今後も努力を続けて参りたいと考えておりますので、ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○10番(瀬川 覚君)

議長

○議長(山下 亜緯子君)

瀬川議員

○10番(瀬川 覚君)

それでは、要望を、先ほどの、はい、要望させていただきます。今、何とか問題なく進めておるところでした。ですから、ある意味、ぎりぎりです。やっていたらと思うんです。そういう点でも、しっかりと予算組したこの人員の確保をしていただきたいというのと、その上で、やっぱり先ほどおっしゃっていただきました、献立立案の工夫や、調理方法変更というのは、本来は、より安心なあるいはよりおいしい、より栄養バランスの取れた献立を作るためにどう改良しようかというのであって、人員不足を補うためにそれをなるべく効率的にできるような配置にするために変更することじゃないものなんですね。ですから、そこをしっかりと捉まえていただいて、人員の確保をしっかりといただきたいということを要望したいなど。あとそれから、給料については、職員とのね、おっしゃっていただいたように主旨を尊重しつつ、折り合いを付けないといけないと率直に言っていただいたのですが、私どもとしては、私の立場ですね、いずれにしても、職員の意欲を削ぐことのないように、それから職員の採用にもね、意欲を削ぐことのないようにぜひ検討していただきたいということだけ申し上げさせていただきます。

○議長(山下 亜緯子君)

他にございませんでしょうか。

[ 「なし」の声あり ]

○議長(山下 亜緯子君)

質疑なしと認めます。よって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はございませんか。

[ 「なし」の声あり ]

○議長(山下 亜緯子君)

討論なしと認めます。よって討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

お諮りいたします。本案につきましては、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

[ 「なし」の声あり ]

○議長(山下 亜緯子君)

ご異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

以上で、本日の議事日程は終了いたしました。

提出されました案件の審議は全て議了いたしました。

本日は、各議員におかれましては円滑な議事運営に格別のご協力を賜り、無事に閉会の運びとなりましたことに対しまして、厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

それでは、本定例会の閉会にあたりまして、管理者より挨拶を受けることにいたします。岡田管理者

○管理者(岡田 一樹君)

閉会にあたりまして、議長のお許しをいただき、一言、お礼のご挨拶を申し上げます。

本日は、議員の皆様におかれましては、慎重なるご審議を賜りまして、ご提出申し上げました案件につきまして、それぞれご決定を賜りましたことに、心より厚く御礼を申し上げます。

間もなく、藤井寺市、柏原市の両市議会におきましても定例会が開催されますが、議員の皆様方におかれましては、どうぞ健康に十分ご留意をいただき、益々ご活躍されますことをお祈り申し上げますとともに、今後とも学校給食の円滑な運営を目指し、安心・安全でおいしい給食を提供できますよう、努力をして参ります所存でございますので、何卒どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりますが、皆さん、今、コロナウイルス、かなり流行っておりますが、何とか、手洗い、またうがいのほうを市民の皆さんにも一緒になって発信をしていただきたいと思います。と思います。

どうも本日はありがとうございました。以上です。

○議長(山下 亜緯子君)

ありがとうございました。

それではこれもちまして、令和2年藤井寺市柏原市学校給食組合議会第1回定例会を閉会いたします。

ご協力、ありがとうございました。

午後2時34分閉会

議 長 山 下 亜 緯 子

[署名議員]

1番 梅 原 壽 恵

7番 玉 田 日 登 美